



社協だより

第14回 ふれあいフェスティバル



これは第13回 ふれあいフェスティバルの様子です。



ハンディキャップがあっても普通に暮らしている、そんな人々を主役に、演劇・演奏などのステージ発表と施設などで作った作品の展示・販売を行います。

応援、観覧にお誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください。



開催日時 2023年11月11日(土)
9:00(開場) 9:30(開演)

開催場所 築上町文化会館「コマーレ」

【主催】ふれあいフェスティバル実行委員会
築上町社会福祉協議会

【後援】築上町



CHIKUJIYO_SHAKYO2021



この機関紙は、赤い羽根共同募金の配分金の一部で作成しました。



ふれあい



フェスティバル

11月11日土



第14回

ステージプログラム

時間	内容	出演者名
9:30~	開会のあいさつ	ふれあいフェスティバル副実行委員長
	実行委員長あいさつ	ふれあいフェスティバル実行委員長 中村 信雄
	来賓あいさつ	築上町長 新川 久三
	表彰	福祉事業功労者
9:50	手話コーラス	築城手話の会
10:00	和太鼓演奏	椎田そらいろ保育園
10:20	寸劇	大川病院 大川劇団
10:50	紙芝居	朗読ボランティア しらうめ
11:05	紙芝居	朗読ボランティア うぐいす会
11:20	ミュージックアンサンブル	JOY 倶楽部
12:00	閉会のあいさつ	ふれあいフェスティバル副実行委員長



展示部門

- ・笑顔でふれあいワークショップ
(活動紹介・かご・年表の展示)
- ・ワークランド こすもす
(施設紹介の展示、ハーバリウム製品販売)
- ・築城特別支援学校 (特別支援教育の教材・教具の展示)
- ・地域包括支援センター
(地域包括支援センターの紹介・認知症普及啓発ポスターの展示、オレンジカフェの手作り品の販売)
- ・手をつなぐ親の会(とりのリース大、小・絵・刺し子の展示)
- ・障害者支援施設 和光苑 (利用者作品展示)
- ・豊築地区自立支援協議会就労部会・こども部会 (新聞防災スリッパ作成等・物品販売)



食品部門

- ・豊築地区自立支援協議会
(菓子パン、焼き菓子、ドレッシングの販売)



※内容等は変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

※雨天決行。ただし、台風など荒天時は中止する場合があります。



10月1日～12月31日

赤い羽根共同募金

築上町においても、住民の皆さまのご協力のもと募金運動を行い、寄せられた募金の配分金をもとに、様々な地域福祉活動を展開しています。また、歳末たすけあい募金も行っています。

今後とも「じぶんの町を良くするしくみ」である共同募金への変わらぬご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

共同募金の使いみち

●地域で集めた募金は、集めた地域で使われます

築上町で集められた募金の約80%は、町内の福祉活動に使われ、残りの約20%は、より広域的に福岡県の福祉課題を解決するために使われています。



子ども食堂



夏期学童保育



入門手話講習会



男性料理教室

●災害にも共同募金は使われています

募金額の一部は毎年「災害等準備金」として積み立てられており、災害発生時には、災害被災地で速やかに支援活動が行えるようボランティアセンターの開設・運営のための資金として、また被災した福祉施設の復旧支援に使われます。



災害ボランティアセンターの様子

ふるさと回想「寒田・溝口の思い出」 渡辺 健二（熊本市在住 80歳）

私は求菩提山の麓寒田・溝口で生まれ育ちました。寒田は昔から寒田ばなしなどのように田舎の代名詞のように言われていました。

そのような場所ですが、寒田小学校を中心に地域全体がまとまっていたように記憶しています。小学校の運動会は地域全体の行事のようでした。春と秋の祭りから夏は城井川で冬は山など遊び中心の子供時代でした。特に野球が大好きで小学校五、六年の頃は地元の青年団の人たちと対等に戦っていたと記憶しています。

城井中学校に通うようになってから、風水害で道路工事になると道路は通行止めになって、日頃はバス通学でしたが、がたごと道を本庄まで自転車で通ったことを思い出します。年に数回は積雪でも同様でした。

そんな寒田での思い出いっぱいですが、郷土史に興味を持つようになって知ったことです。溝口の旧我が家が、「築上郡史（昭和三十一年七月三十一日刊）の下巻に「上城井村寒田宇都宮氏の詰城 城井の上（こう） 城址として小山をバックに掲載されています。しかし本文では宇都宮氏の後期、危急の場合は城井の上城（きいのこじょう）に籠り、平時の本城では太平城で、常住の宅が溝口館であったとかかれています。」

2014年のNHK大河ドラマ「軍司黒田官兵

衛」の最終場面で宇都宮一族終焉の地として現我が家が放映されました。

郷土史家で宇都宮一族の研究家城井中学校出身の則松弘明さんが、「鎮西宇都宮氏の歴史」（翠峰堂刊）の中で、詳しく書かれていますから参照ください。

これからは私見ですが、則松さんもふれていますが、黒田官兵衛親子が宇都宮一族を滅ぼしたあと、宇都宮一族にかかわるみなさんが、黒田の追及を避けて、寒田を中心に細々と目立たぬように生活したのではないかと、思われます。その証拠に、寒田は勿論求菩提山にも宇都宮に関する文献や漆器いたるまで何ものこされていません。

求菩提山の中宮までは、我が家から歩いて一時間ほどで、毎年三月二十九日は求菩提祭りが開催され、寒田の人だけでなく多くの人たちが我が家の庭先から求菩提山を目指していました。

今でも我が家から眺める求菩提山の勇姿を思いながら故郷寒田・溝口を思い出しています。

（注）「鎮西宇都宮氏の歴史」に書かれていますが、宇都宮滅亡の約八十年後の江戸時代に宇都宮の末裔がお家再興を求め、宇都宮の系譜等史実にはないことを誇大に書き残した偽文書の存在と黒田の追及を恐れた行動が城井谷の歴史をなお一層わかりにくくしているようです。

福岡・京築きょうだい会 れんげ想

きょうだい会とは、兄弟姉妹に障がい児者がいる人たち（きょうだい）を中心とした会です。胸の内に抱えている不安や悩みを共有し、心の負担軽減を図ることを目的に活動しています。同じ立場で不安や悩みを抱えている方、良かったら一緒に活動してみませんか。

11/12（日） 10：00～12：00 荻田町総合福祉会館

2/18（日） 10：00～12：00 荻田町 パンジープラザ 福祉団体室

お問い合わせ

築上町社会福祉協議会 〒829-0301 築上郡築上町大字椎田 861 番地 1
TEL：0930-56-2223

寄付金のお礼

築上町社会福祉協議会に次の方々よりご寄付をいただきました。ご芳情に対して厚くお礼申し上げます。
この浄財は、社会福祉事業を推進するために、大切に使用させていただきます。

なお、社会福祉協議会へご寄付された場合は、所得税の控除対象となります。
(令和5年6月20日～令和5年9月18日受付分まで掲載)

香典返し

◆椎田地区

- (湊北) 尾崎 公徳様 (亡母) 照子様
- (椎田北) 有延 靖子様 (亡妹) 山中京子様
- (椎田南) 亀野 捷支様 (亡妻) よし子様
- (東高塚) 秋吉 京太郎様 (亡妻) 三保子様
- (宇留津) 谷村 恵子様 (亡夫) 恭様
- (東八田) 堤村 雅己様 (亡母) 小雪様
- (西八田) 楠田 太久郎様 (亡母) 芳子様
- (永原) 奥加 洋子様 (亡夫) 健様
- (越路) 坂本 四郎様 (亡母) カズエ様
- (小原) 宮野 琢子様 (亡夫) 勝様

◆築城地区

- (寒田) 鶴田 定子様 (亡夫) 政利様
- (櫛原) 谷口 優貴様 (亡父) 貴博様
- (上深野) 門田 眞美様 (亡妻) 純子様
- (安武町) 柏木 栄二様 (亡父) 精一様
- (安武第四) 石井 康貴様 (亡母) 照子様
- (上小山田) 平田 ひと美様 (亡長女) 裕美様
- (広末) 吉田 久治様 (亡妻) トヨ子様
- (上築城) 大江 智城様 (亡父) 智朗様
- (東築城) 椎野 瑠見子様 (亡夫) 義寛様
- (上別府) 小椋 崇利様 (亡母) 敏子様
- (下別府) 新路 亀久雄様 (亡母) 久子様
- (船迫) 水上新 美智子様 (亡夫) 忍様

一般寄付

- 喜代原 紘一郎様
- 匿名希望 1名様

ちくじょう子ども食堂へ食材等のご寄付をいただきました

(令和5年6月20日～9月18日受付分まで掲載)

- 井上 俊明様 ・ 井上 春喜様 ・ 進 シゲ子様
- 仲谷 キヌエ様 ・ 山下 祐也様 ・ 吉留 一富様
- 安部味噌製造所様 ・ 寒田産野菜様
- (株) ジョイフル様 ・ 社会福祉法人 大幸会様
- 長壽寺様 ・ 結いの石窯パン様
- ワークランド こすもす様
- 宮崎リハビリテーション医院様
- 匿名希望 3名様



フードバンクへ食品などのご寄付をいただきました

(令和5年6月20日～9月18日受付分まで掲載)

- 喜代原 喜久子様 ・ 中村 道広様 ・ 平田 賢央様
- 深田 幸子様 ・ 吉留 一富様
- 伊三郎製ぱん 苅田店様 ・ 大田薬品様
- (株) 栄信建設様 ・ 築上町B&G指導者会様
- 長壽寺様 ・ 築城郵便局様 ・ 福間自治会様
- 八津田校区民有志様
- ワークランド こすもす様
- 匿名希望 4名様



広報部会より

～生活支援ボランティア「つむぎの会」に参加して～

広報部会 笠継 秀昭

令和4年10月から始まった生活支援ボランティアの会ですが、その後に名称を「つむぎの会」として現在は、登録された活動者の方が集まって月に一度の利用希望者の方の登録状況やその活動内容の確認、問題点の解決方法に対する討議などを行っています。

築上町の65歳以上の人口に占める割合は2020年度で、既に38.2%。いわゆる、高齢化社会、高齢社会をはるかに超えた「超高齢社会」に突入しているというのが実情です。こういった状況の中で必要とされるのが自助の枠をさらに超えた互助（近隣の方達による支え合いの体制）を作り上げる事ではないでしょうか。

これからも第4土曜日の午前10時から「つむぎの会」の定例会を開催して参りますので、皆さん方のお力添えを引き続き宜しくお願い致します。

生活支援ボランティア

『つむぎの会』

7月定例会

- 1 リーダーあいさつ
- 2 活動報告
- 3 スローガンについて
- 4 周知について
- 5 意見交換
- 6 その他

《お知らせ》

9月23日(例)は「自愛の家」が休館のため、定例会は中止します。



生活支援ボランティア『つむぎの会』活動報告

現在、『つむぎの会』は、約 20 名の活動者が会員登録をして活動しています！



ご高齢とケガによりゴミ出しができなくなった方から「週に 1 回ゴミ出しをしてほしい」と依頼がありました。依頼者の自宅からゴミの集積場所までの距離は約 60m 程あり、今までは毎回自宅からゴミを一輪車に載せて、集積場所まで持っていったそうです。

ゴミ出しは定期的かつ継続する支援活動になるため、4 名の活動者が交代で支援を行い、ゴミ出しの日には毎回声かけをしています。

「今まで一輪車に載せて持って行って、また持って帰ることが大変だったのでとても助かっています」と話されていました。



活動者募集！

生活支援ボランティア
つむぎの会

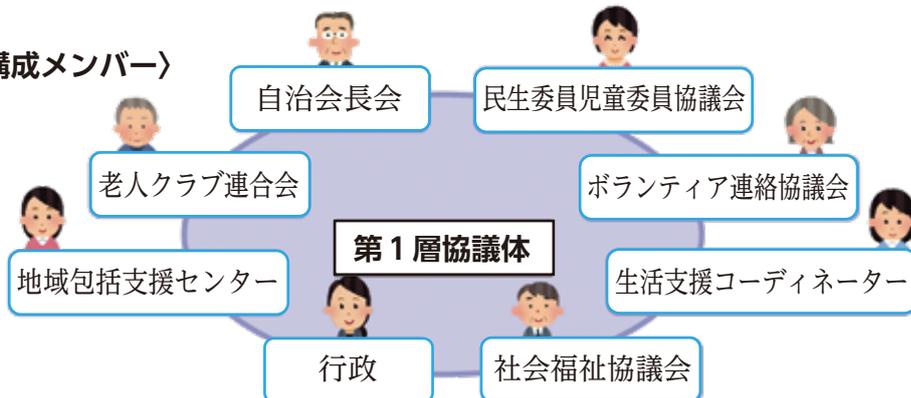
《事務局》築上町社会福祉協議会
連絡先：0930-56-2223

団体選出型の「第 1 層協議体」が設置されました！

協議体とは、町が主体となって生活支援・介護予防サービスの体制整備に向けて、生活支援サービスを担う多様な事業主体(関係団体)と定期的な情報の共有、連携を強化する場として設置され、多様な主体間の協働による資源開発等を推進します。築上町では町全体を対象とした団体選出型の第 1 層協議体が設置されました。

第 1 層協議体では、住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らし続けられるように、高齢者等の日常生活を支援するための体制づくりを目的として、「地域の困りごと」を洗い出し、「どうしてもっと良くなるか」私たちにできることを探し、「どんな支え合い活動をどう創出するか」を話し合います。

〈協議体構成メンバー〉



少しづつ爽やかな秋の気配を感じることが出来る季節になりましたが、今年の夏は、線状降水帯による大雨が各地で猛威を振るい、土砂崩れ、川の氾濫等たくさんの方が被害が報告されました。又、今までに感じたことのない体温を超えるような猛暑続きで熱中症に陥られた方も多くみられました。お見舞い申し上げます。

秋のお彼岸には、久しぶりに手作りのおはぎを作り、実家のお仏壇にお供えをして、兄弟と一緒におはぎを食べながら両親の思い出話に花が咲きました。

コロナ禍の為、様々なことが制限され暮らしにくさを感じていましたが少しずつ以前の様な暮らしが戻ってきています。

今年も、3年ぶりに『ふれあいフェスティバル』も開催されます。密にならないように気を付けて、参加者の皆様と共に楽しみたいと思います。

編集後記

広報部会
吉田 富美代